

名古屋大学 数理・データ科学・人工知能教育研究センター
実践データサイエンティスト育成プログラム
産業データ科学履修プログラム
(社会人向け)

■2025年度第2期募集要項■

プログラムの概要：

超スマート社会のデータサイエンティストに必要な3要素（実世界データ知識、ツールの活用スキル、異分野との協業マインド）の育成を目的として、産業データ科学履修プログラムを開講します。本プログラムでは、実世界データ演習に取り組むために必要な能力を養うための授業科目を学習した後に、企業などから提供されるデータを用いて、実社会の課題をグループワークで解決する「実世界データ演習」を経験することができます。

本プログラムは名古屋大学の履修証明プログラムであり、修了された方には「修了証」を授与します。また、本プログラムの修了証明となるデジタル修了証

(<https://www.openbadge.or.jp>) を授与します。

なお、「産業データ科学履修プログラム」は、厚生労働省より「専門実践教育訓練給付制度」の講座指定を受けており、一定の条件を満たす者が自己負担で受講したときに、受講料の50～80%についてハローワークから給付金の支給を受けられます。

また、「実世界データ演習」には参加せず、e-learning で講義科目のみを受講する「講義履修生」も併せて募集します。

募集人員：

演習あり（プログラム履修生）：40名程度

演習なし（講義履修生）：20名程度

出願資格：

大学を卒業した者、又は本プログラムの資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

選考過程：

出願締切：2025年10月14日（火）12:00

応募審査：応募フォームへの入力内容を元に審査を行います。

合格者発表：2025年10月23日（木）※電子メールで通知します。

出願手続：

以下のサイトに必要事項を入力し出願してください。

<https://forms.gle/geWQriKd9dkcNPSG7>

※ 出願には Gmail アカウントが必要です。

※ 入力に不備があるもの、出願期間を過ぎたものは受理しません。

検定料・入学科： 不要

受講料：500,000 円（講義履修生（演習なし）は 200,000 円）

※ 合格者には、納入依頼書を発行し、応募フォームに記載された住所に郵送します。指定の期限までに銀行振込にてお支払いください。振込手数料はご負担いただきます。

※ 既納の受講料は、いかなる理由があっても返還できません。

なお、「産業データ科学履修プログラム」は、厚生労働省より「専門実践教育訓練給付制度」の講座指定*を受けています。

*履修期間が2年間になる場合、適用できません。

*講義履修生（演習なし）は対象外です。

この制度により、一定の条件を満たす者が自己負担で受講したときに、条件に応じて受講料の50～80%についてハローワークから給付金の支給を受けられます。詳細は厚生労働省教育訓練給付金のホームページや当該プログラムの明示書をご覧ください。※70%の支給要件である目標とする資格は、当該プログラムの修了を指します。

申請希望者は、本プログラム受講開始2週間前までにハローワークにて所要の手続きを終えておく必要があります。受給資格の有無や手続きの詳細について、ハローワークでご確認ください。そのうえで受給資格がある場合は、受講開始前に当センターまでお知らせください。

プログラムの開講時期：2025年12月1日（月）～2026年8月

使用言語：日本語

修了要件：次のすべてを満たすこと

（１） 規定された数の講義科目を履修し、合格すること

（２） 「実世界データ演習」に取り組み、合格すること

※ 講義履修生（演習なし）は、プログラム修了認定の対象外です。

個人情報の取り扱い：応募時にご提供いただいた個人情報は、本事業の業務のために使用します。上記の業務を遂行するにあたり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。

ります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるように契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部または一部を提供します。

問合せ：名古屋大学 数理・データ科学・人工知能教育研究センター

<https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/inquiry>